



竜北中図書館通信



令和4年5月（文責：本田）

☆海の中で光る“ホタルイカ”

光る生き物といえば、まず思いうかぶのが、ホタルではないでしょうか。世界には、ホタルのほかにも光る生き物がたくさんいますが、今の時期によく獲れる“ホタルイカ”もそのひとつです。



ホタルイカは、わずか5～7cmほどの小さなイカで、暗い海の中でホタルのように体を青白く光らせるため、この名前がつきました。

富山県にある富山湾では、たくさんのホタルイカが獲れることで有名です。まだ暗い午前3時ごろに網を引き上げると、何万匹もの光を放つホタルイカが獲れます。その美しい場面を見るためにたくさんのお客さんが見学に訪れるそうです。



参照：『毎日が楽しくなるきせつの話366（学研）監修／長谷川康男』

☆図書委員会の紹介



今年度の図書委員会です。よろしくお願ひします。

☆委員長・・・有田 悠 副委員長・・・高岡 陽衣菜

1-1・・・木野 龍仁, 永田 陸, 野上 凜

1-2・・・赤星 李音, 松田 琉

2-1・・・尾嶋 祐麻, 坂田 七美

2-2・・・沖田 吏櫻, 高岡 陽衣菜, 森田 彩恵香

3-1・・・北山 湊一, 濱中 峻太郎

3-2・・・有田 悠, 直江 匠眞

☆図書委員の読み聞かせをします！

5月23日～27日は1学期の読書週間です。
各クラスに図書委員が読み聞かせに来ます。
よろしくお願ひします。

期日：令和4年5月25日（水）

朝の読書の時間



よかったら



読んでみてね



『 ~そっくりなのにぜんぜんちがう~
世界一まぎらわしい動物図鑑 』

今泉 忠明・監修 (小学館)

例えば、ムササビとモモンガは、どちらも滑空して暮らすリスの仲間です。手足を広げると、ムササビはざぶとん、モモンガはハンカチくらいの大きさです。

手がかりは、生息する標高の高さで、ムササビは標高の低い広葉樹の森、モモンガは標高の高い針葉樹の森に生息します。生き物っておもしろいですね。



『 **大連合** 』

堂場 瞬一・著 (実業之日本社)』

新潟成南高校野球部に所属する里田は、県内ナンバーワン投手と言われていた。

ある日、試合後の選手を乗せたバスが横転。里田は軽傷ですんだのだが、監督や部員の半数が重傷。夏の予選は絶望的と思われた。

一方、強豪チームの鳥屋野高校は退部者が続出し、廃部の危機となっていた。そこで、2校の連合チームの話が持ち上がる。



『 **みぎがわ** 』

ゆきはる・著 (講談社)

「普通がいちばん」をモットーにしてきた高校3年生の智也。

代わり映えしない毎日を過ごしていたが、ある日、通学路の土手でギターを手に歌うリカに出会った。

リカの歌を聴き、リカの歌はもっと多くの人に聴かれるべきだと彼女のために力を尽くす智也だったが……。

やがて芸能界に入ったリカとの間に距離感がうまれてくる。自分の音楽で誰かを救いたいと願い歌う少女のシンデレラストーリー。